

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 30 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 奈良県大和郡山市額田部南町160	
氏 名 奈良県浄化センター 所長 川端 伸幸	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0743-56-2830	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	奈良県浄化センター
事業場の所在地	奈良県大和郡山市額田部南町160
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	3 6 水道業
② 事業の規模	計画処理人口（648,670人）
③ 従業員数	89 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥（しよ、沈砂） 沈降 → 最終処分業者に委託し、埋立処分 燃え殻（焼却灰） 脱水・乾燥・焼却 → 最終処分業者に委託し、埋立処分 ばいじん 脱水・焼却・バグフィルター → 最終処分業者に委託し、埋立処分 汚泥・廃酸（廃試薬） 廃プラスチック類等 } 最終処分業者に委託し、処分

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 奈良県下水道マネジメント課 ↓ 奈良県流域下水道センター所長 ↓ 奈良県流域下水道センター業務課長 ↓ 奈良県浄化センター所長			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和 6 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	ばいじん
	排出量	40464.5 t	1089.5 t
	産業廃棄物の種類	燃え殻	廃プラスチック類
	排出量	72.3 t	3.6 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	ばいじん
	排出量	40450 t	1080 t
	産業廃棄物の種類	燃え殻	廃プラスチック類
	排出量	72 t	3.6 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	ばいじん
	全 処 理 委 託 量	205.1 t	1089.5 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	205.1 t	1089.5 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	燃え殻	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	72.3 t	3.6 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	72.3 t	3.6 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(これまで実施した取組)		

